

広島県後期高齢者医療広域連合の財政状況の公表

～ 平成23年5月 ～

この「財政状況の公表」は、皆さんに、広域連合のお金がどのように使われているのかといった広域連合の財政状況を知っていただくため、5月に前年度の下半期分(前年10月1日から3月31日まで)の財政状況及び当該年度の当初予算、11月に当該年度の上半期分(4月1日から9月30日まで)の財政状況及び前年度の決算状況を「広島県後期高齢者医療広域連合の財政状況の作成及び公表に関する条例」に基づき公表するものです。

今回の財政状況の公表は、平成22年度下半期(平成22年10月1日から平成23年3月31日まで)の6か月間の予算の執行や財産の状況、平成23年度の当初予算についての公表となります。

また、各項目の最後に、主要な予算科目の内容について簡単に説明していますので参考にしてください。

平成 22 年度下半期財政状況

～予算執行の状況と資産等の概要～

以下において説明する広域連合の財政状況については、平成23年3月31日現在の状況を記載しています。

1 平成22年度下半期の補正予算の概要

下半期の補正予算は、次のとおりです。

(1) 一般会計

第1号補正(11月)

(歳入)

- ・ 平成21年度の歳計剰余金を増額(1億5万2千円)

(歳出)

- ・ 財政調整基金への積立金を増額(1億5万2千円)

第2号補正(2月)

(歳入)

- ・ 一般事務費の財源とするため後期高齢者医療制度事業費補助金を増額(30万3千円)
- ・ 利率の引き下げと元金の減少により、財政調整基金利子収入及び臨時特例基金利子収入を減額(△515万9千円)
- ・ 一般事務費の財源とするため臨時特例基金繰入金を増額(31万5千円)
- ・ 平成21年度保険料不均一賦課繰出金の超過繰出分について後期高齢者医療特別会計から返還を受けるため後期高齢者医療特別会計繰入金を増額(4万7千円)
- ・ 派遣職員給料等負担金及び特別会計事務費繰出金の減額に伴い、財政調整基金繰入金を減額(△8,406万9千円)

(歳出)

- ・ 派遣職員給料等負担金を減額(△1,762万7千円)
- ・ 基金利子収入の減額に伴い利子積立額を減額(△515万9千円)
- ・ 後期高齢者医療特別会計の事務費の減額に伴い特別会計繰出金を減額(△6,577万7千円)

(2) 後期高齢者医療特別会計

第2号補正(11月)

(歳入)

- ・ 平成21年度の精算等に伴い市町負担金を増額(4億6,304万1千円)
- ・ " 高額医療費国庫負担金を増額(2,170万1千円)
- ・ " 療養給付費県負担金等を増額(4,733万3千円)
- ・ 臨時特例基金からの繰入金を増額(748万4千円)
- ・ 平成21年度後期高齢者交付金返還金の財源組換えにより、給付準備基金繰入金を減額(△5億1,884万4千円)
- ・ 平成21年度の歳計剰余金を増額(45億6,721万6千円)

● 下半期の一般会計補正予算の状況

(歳 入)

(単位:千円)

区 分	当初予算	9月末現在 予算現額	第1号補正 (11月)	第2号補正 (2月)	3月末現在 予算現額
分担金及び負担金	850,810	850,810			850,810
国庫支出金	6,451	6,451		303	6,754
県支出金	6,451	6,451			6,451
財産収入	5,998	5,998		△5,159	839
寄附金	1	1			1
繰入金	150,000	150,000		△83,707	66,293
繰越金	1	1	100,052		100,053
諸収入	944	944			944
合 計	1,020,656	1,020,656	100,052	△88,563	1,032,145

(歳 出)

(単位:千円)

区 分	当初予算	9月末現在 予算現額	第1号補正 (11月)	第2号補正 (2月)	3月末現在 予算現額
議会費	1,731	1,731			1,731
総務費	306,971	306,971	100,052	△22,786	384,237
民生費	706,759	706,759		△65,777	640,982
公債費	195	195			195
予備費	5,000	5,000			5,000
合 計	1,020,656	1,020,656	100,052	△88,563	1,032,145

● 下半期の後期高齢者医療特別会計補正予算の状況

(歳入)

(単位:千円)

区分	当初予算	9月末現在 予算現額	第2号補正 (11月)	第3号補正 (2月)	3月末現在 予算現額
市町支出金	52,965,978	52,965,978	463,041		53,429,019
国庫支出金	109,167,876	109,167,876	21,701	1,834,799	111,024,376
県支出金	28,550,288	28,550,288	47,333	△1,653,127	26,944,494
支払基金交付金	144,038,979	144,038,979			144,038,979
特別高額医療費 共同事業交付金	59,600	59,600			59,600
財産収入	2,403	2,403		879	3,282
寄附金	1	1			1
繰入金	2,467,838	2,986,682	△511,360	1,632,497	4,107,819
繰越金	1	1	4,567,216		4,567,217
県財政安定化 基金借入金	1	1			1
諸収入	257,386	257,386	12,952		270,338
合計	337,510,351	338,029,195	4,600,883	1,815,048	344,445,126

(歳出)

(単位:千円)

区分	当初予算	9月末現在 予算現額	第2号補正 (11月)	第3号補正 (2月)	3月末現在 予算現額
総務費	672,156	672,156	7,484	△54,225	625,415
保険給付費	336,060,505	336,060,505			336,060,505
県財政安定化 基金拠出金	309,607	309,607			309,607
特別高額医療費 共同事業拠出金	59,816	59,816			59,816
保健事業費	63,012	63,012		125,094	188,106
基金積立金	268,920	268,920	891,995	1,744,132	2,905,047
公債費	3,904	3,904			3,904
諸支出金	47,431	566,275	3,701,404	47	4,267,726
予備費	25,000	25,000			25,000
合計	337,510,351	338,029,195	4,600,883	1,815,048	344,445,126

2 平成22年度下半期の歳入歳出予算の執行状況

平成23年3月31日現在の予算執行状況については次のとおりです。

●一般会計の予算執行状況

(歳入)

(単位:千円)

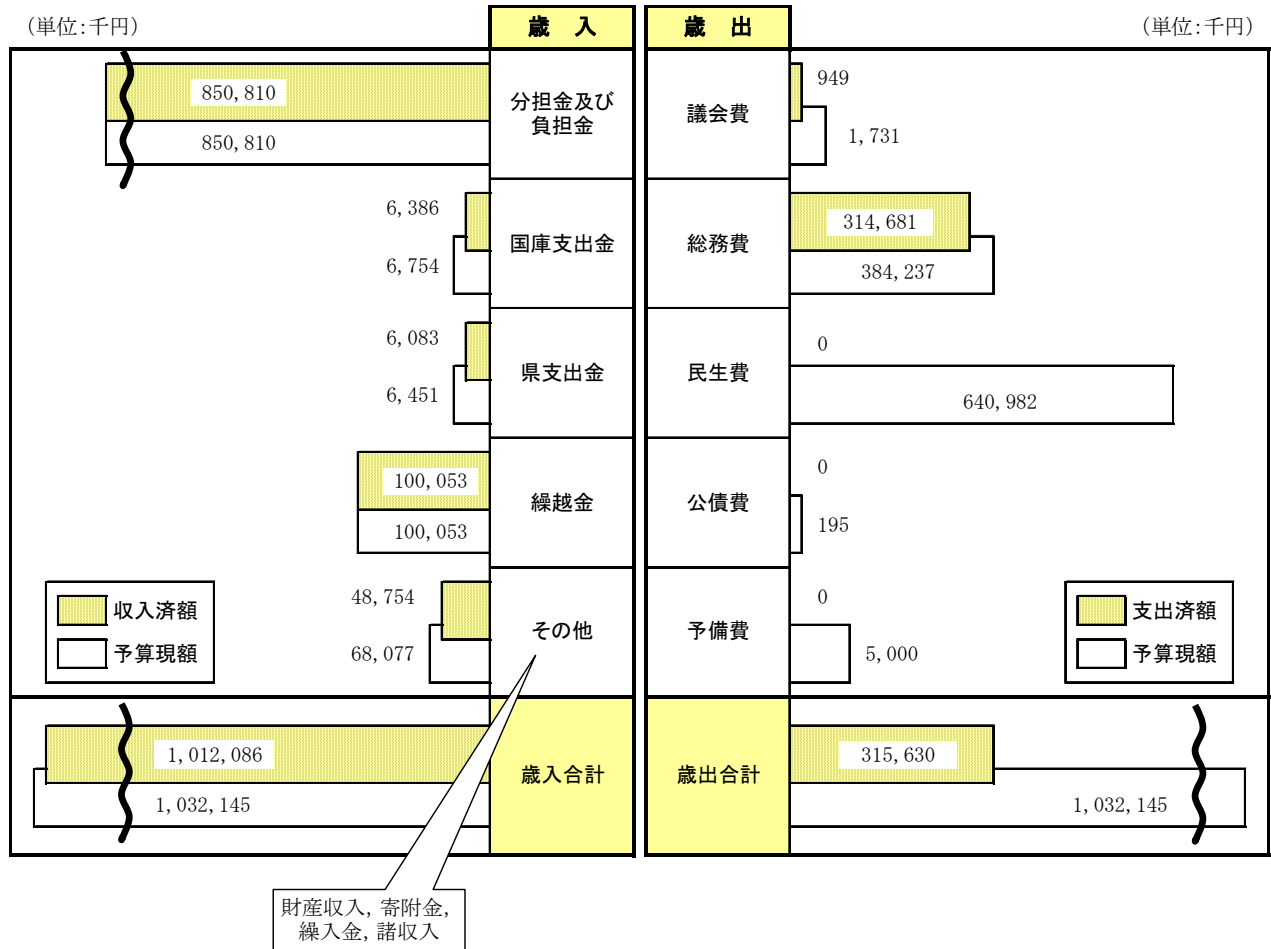
区 分	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B/A)
分担金及び負担金	850,810	850,810	100.0%
国庫支出金	6,754	6,386	94.6%
県支出金	6,451	6,083	94.3%
財産収入	839	840	100.1%
寄附金	1	0	0.0%
繰入金	66,293	47,099	71.0%
繰越金	100,053	100,053	100.0%
諸収入	944	815	86.3%
合 計	1,032,145	1,012,086	98.1%

(歳出)

(単位:千円)

区 分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出率 (B/A)
議会費	1,731	949	54.8%
総務費	384,237	314,681	81.9%
民生費	640,982	0	0.0%
公債費	195	0	0.0%
予備費	5,000	0	0.0%
合 計	1,032,145	315,630	30.6%

グラフ「平成22年度一般会計予算の執行状況（平成23年3月31日現在）」



(注) 上のグラフには、視覚的にわかりやすくするため、数値に対する棒グラフの長さの比率を修正している箇所があります。

●後期高齢者医療特別会計の予算執行状況

(歳入)

(単位:千円)

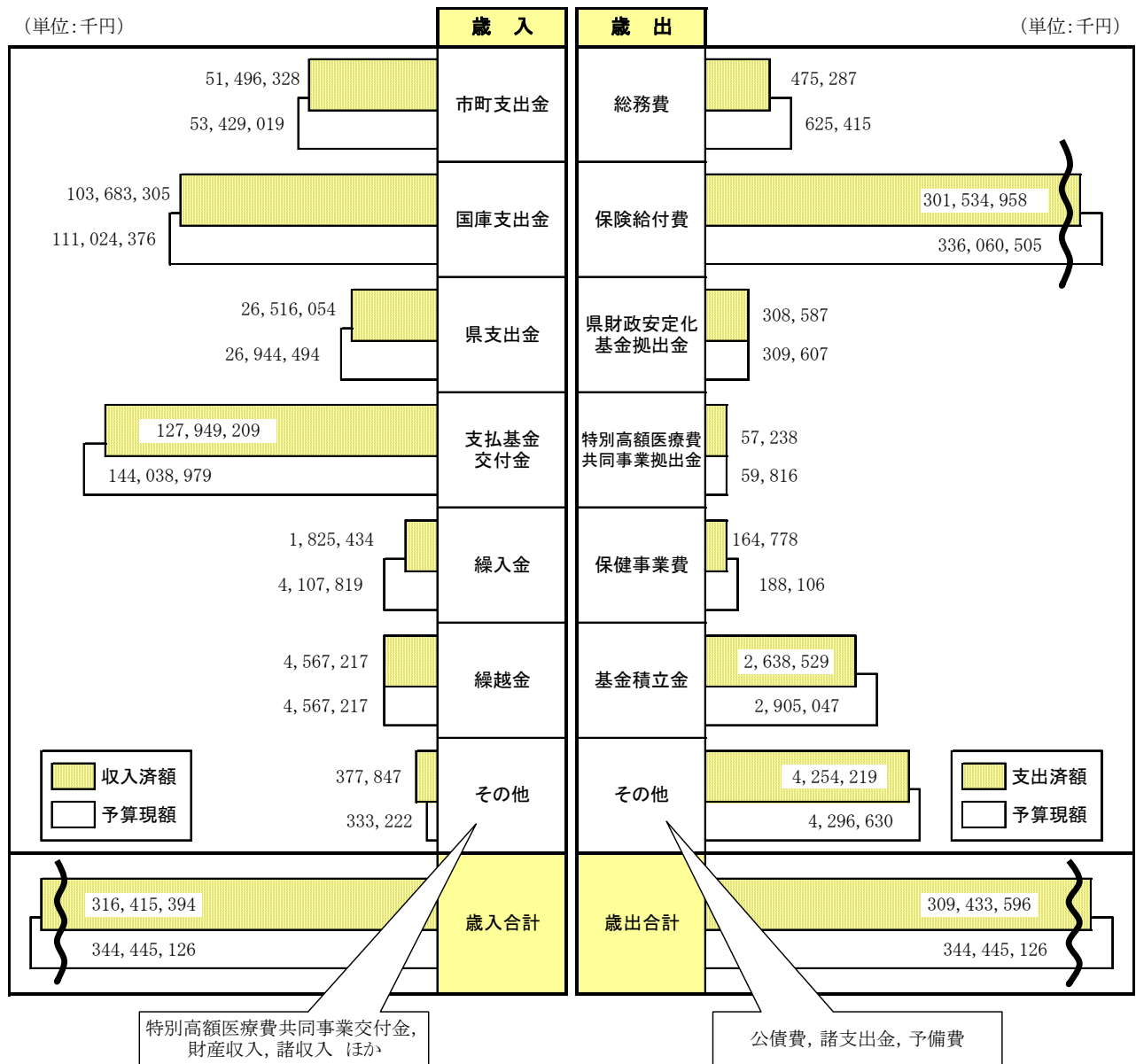
区 分	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B/A)
市町支出金	53,429,019	51,496,328	96.4%
国庫支出金	111,024,376	103,683,305	93.4%
県支出金	26,944,494	26,516,054	98.4%
支払基金交付金	144,038,979	127,949,209	88.8%
特別高額医療費 共同事業交付金	59,600	61,348	102.9%
財産収入	3,282	3,281	100.0%
寄附金	1	0	0.0%
繰入金	4,107,819	1,825,434	44.4%
繰越金	4,567,217	4,567,217	100.0%
県財政安定化 基金借入金	1	0	0.0%
諸収入	270,338	313,218	115.9%
合 計	344,445,126	316,415,394	91.9%

(歳出)

(単位:千円)

区 分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出率 (B/A)
総務費	625,415	475,287	76.0%
保険給付費	336,060,505	301,534,958	89.7%
県財政安定化 基金拠出金	309,607	308,587	99.7%
特別高額医療費 共同事業拠出金	59,816	57,238	95.7%
保健事業費	188,106	164,778	87.6%
基金積立金	2,905,047	2,638,529	90.8%
公債費	3,904	0	0.0%
諸支出金	4,267,726	4,254,219	99.7%
予備費	25,000	0	0.0%
合 計	344,445,126	309,433,596	89.8%

グラフ「平成22年度後期高齢者医療特別会計予算の執行状況（平成23年3月31日現在）」



(注) 上のグラフには、視覚的にわかりやすくするため、数値に対する棒グラフの長さの比率を修正している箇所があります。

3 広域連合が所有する財産の現在高

広域連合では、その行政目的を達成するため、財産を管理・運用しています。

財産は、管理状況を明確にし、常にその目的に応じて最も効率的に運用するように努めています。

平成23年3月31日現在において、広域連合が所有する財産は、次のとおりです。

【 物 品 】

区 分	数 量	摘 要
物 品	4	高速印刷機1台, 財務会計システム1式, 広域連合システムDBサーバ関連機器1式, 広域連合システム処理結果検証用機器1式

(取得価格 1 件 100 万円以上の物品)

【 基 金 】

名 称	区 分	金 額 (円)	摘 要
財政調整基金	債 権	0	決算剰余金等を積み立て、不測の支出に備えるための基金
	現 金	422,226,797	
	合 計	422,226,797	
後期高齢者医療制度 臨時特例基金	債 権	101,802,964	被用者保険の被扶養者であった被保険者及び低所得の被保険者の保険料軽減措置の財源補てんのための基金
	現 金	2,321,463,812	
	合 計	2,423,266,776	
後期高齢者医療給付 準備基金	債 権	△234,600,000	徴収した保険料のうち、その年度に余ったものを積み立て、次年度以降の給付に充てるための基金
	現 金	3,505,408,083	
	合 計	3,270,808,083	

※債権は、出納整理期間中の現金の異動を示す。

4 一時借入金及び地方債の借入状況

(1) 一時借入金

一時借入金とは、一時的な現金の不足を補うための年度内の短期借入金です。

平成22年10月1日から平成23年3月31日までの間に、一時借入金の借入れはありませんでした。

(2) 地方債（広域連合債）

地方債とは、その償還が借入年度以降複数年にわたる長期の借入金で、多額の事業費の財源を確保し、費用負担の世代間格差を是正するために認められているものです。

平成23年3月31日現在において、地方債の借入れはありません。

平成23年度広域連合の当初予算

一般会計は、事務費の適正化を進めたことにより、前年度比で約－3,400万円と、昨年度に引き続いて2年連続の減額となりました。

特別会計は、平成22年度及び平成23年度の保険料率算定時に見込んだ被保険者数を実績値に近い数値に置き換えて給付費を算定し、これに基づいて市町支出金、国庫支出金、県支出金、支払基金交付金等の歳入を見込みました。

その結果、前年度比で約143億4千万円の増額となりました。

1 一般会計

(歳入)

(単位:千円)

区分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比較
分担金及び負担金	771,779	850,810	△ 79,031
国庫支出金	6,394	6,451	△ 57
県支出金	6,394	6,451	△ 57
財産収入	1,437	5,998	△ 4,561
寄附金	1	1	0
繰入金	200,000	150,000	50,000
繰越金	1	1	0
諸収入	799	944	△ 145
合計	986,805	1,020,656	△ 33,851

(歳出)

(単位:千円)

区分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比較
議会費	1,905	1,731	174
総務費	292,474	306,971	△ 14,497
民生費	687,263	706,759	△ 19,496
公債費	163	195	△ 32
予備費	5,000	5,000	0
合計	986,805	1,020,656	△ 33,851

2 後期高齢者医療特別会計

(歳入)

(単位:千円)

区 分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比 較
市町支出金	54,120,200	52,965,978	1,154,222
国庫支出金	114,994,129	109,167,876	5,826,253
県支出金	28,357,133	28,550,288	△193,155
支払基金交付金	149,180,790	144,038,979	5,141,811
特別高額医療費 共同事業交付金	41,074	59,600	△18,526
財産収入	3,263	2,403	860
寄附金	1	1	0
繰入金	4,910,969	2,467,838	2,443,131
繰越金	1	1	0
県財政安定化基金 借入金	1	1	0
諸収入	240,193	257,386	△17,193
合 計	351,847,754	337,510,351	14,337,403

(歳出)

(単位:千円)

区 分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比 較
総務費	689,230	672,156	17,074
保険給付費	350,493,500	336,060,505	14,432,995
県財政安定化基金 拠出金	308,587	309,607	△1,020
特別高額医療費 共同事業拠出金	53,806	59,816	△6,010
保健事業費	226,905	63,012	163,893
基金積立金	3,264	268,920	△265,656
公債費	3,247	3,904	△657
諸支出金	44,215	47,431	△3,216
予備費	25,000	25,000	0
合 計	351,847,754	337,510,351	14,337,403

【市町からの事務費分担金の各市町の平成23年度分担額】

広域連合の事務費は、そのほとんどが市町の手当金によって賄われています。

平成23年度の各市町の手当金額は、広域連合規約で定められた割合(均等割10%, 高齢者人口割50%, 総人口割40%)により算出しています。

※分担金の計算に用いる基礎数値

(単位:千円)

(単位:人)

	分担金額	総額に 占める割合
広島市	248,471	32.2%
呉市	71,059	9.2%
竹原市	12,265	1.6%
三原市	31,919	4.1%
尾道市	46,817	6.1%
福山市	111,432	14.4%
府中市	16,391	2.1%
三次市	22,044	2.9%
庄原市	18,812	2.4%
大竹市	11,339	1.5%
東広島市	42,337	5.5%
廿日市市	31,051	4.0%
安芸高田市	14,334	1.9%
江田島市	12,667	1.6%
府中町	13,937	1.8%
海田町	9,136	1.2%
熊野町	8,954	1.2%
坂町	6,793	0.9%
安芸太田町	6,639	0.9%
北広島町	10,448	1.4%
大崎上島町	6,812	0.9%
世羅町	9,900	1.3%
神石高原町	8,222	1.1%
合計	771,779	100.0%

高齢者人口	総人口
104,143	1,176,502
36,019	246,640
5,006	29,578
15,347	102,425
23,901	149,916
50,233	472,160
7,238	44,220
10,857	58,212
9,633	41,088
4,245	29,106
16,900	183,459
13,102	118,525
6,496	32,924
5,518	27,824
4,448	51,311
2,340	28,994
2,512	25,431
1,736	13,516
2,141	7,698
4,279	20,368
2,197	8,717
3,986	18,391
3,208	11,039
335,485	2,898,044

(注)

- ・端数処理の都合で割合の合計が 100.0%にならない場合があります。
- ・「高齢者人口」:平成 22 年 9 月 30 日現在の75歳以上の住民基本台帳及び外国人登録原票登録人口
- ・「総人口」:平成 22 年 9 月 30 日現在の住民基本台帳及び外国人登録原票登録人口

主要な予算科目の内容

1 一般会計

(歳 入)

区 分	説 明
分担金及び負担金	広域連合を構成する 2 3 市町からの事務費分担金
国庫支出金	医療費が著しく低い市町（神石高原町）の被保険者の保険料を軽減した額の 1/2 の国庫負担金
県支出金	医療費が著しく低い市町（神石高原町）の被保険者の保険料を軽減した額の 1/2 の県負担金
財産収入	基金の運用預金利子
寄附金	広域連合に対する寄附金
繰入金	財政調整基金からの繰入れ
繰越金	前年度の決算剰余金の繰越し
諸収入	その他の収入

(歳 出)

区 分	説 明
議会費	広域連合の議員報酬や議会の運営のための経費
総務費	職員の人件費や広域連合の運営に要する経費
民生費	後期高齢者医療特別会計の事務費等の経費に充てる繰出金
公債費	一時的な現金不足に対処するため、借り入れる資金に対する支払利子
予備費	不測の支出に備えるための経費

2 後期高齢者医療特別会計

(歳 入)

区 分	説 明
市町支出金	被保険者から徴収した保険料や，被保険者が受けた医療給付の 1/12 相当の市町の公費負担
国庫支出金	被保険者が受けた医療給付の 3/12 相当の公費負担や，広域連合間の財政調整を目的とした調整交付金等
県支出金	被保険者が受けた医療給付の 1/12 相当の公費負担等
支払基金交付金	現役世代からの後期高齢者支援金
特別高額医療費 共同事業交付金	著しく高額な医療費の発生による影響を緩和するための交付金
財産収入	基金の運用預金利子
寄附金	医療費に対する寄附金
繰入金	一般会計，臨時特例基金，給付準備基金からの繰入金
繰越金	前年度の決算剰余金の繰越し
県財政安定化基金 借入金	後期高齢者医療の財政安定化を目的に県が設置する基金からの借入金
諸収入	その他の収入

(歳 出)

区 分	説 明
総務費	後期高齢者医療制度の事務執行に伴う経費
保険給付費	療養給付費，高額療養費，葬祭費等の保険給付のための経費
県財政安定化基金 拠出金	後期高齢者医療の財政安定化を目的に県が設置する基金に積み立てる経費（国・県・広域連合の負担率各 1/3）
特別高額医療費 共同事業拠出金	全国の広域連合が負担し，特別高額医療費共同事業交付金の財源となる拠出金
保健事業費	各市町で行う被保険者の健康診査等の保健事業に対する補助金
基金積立金	臨時特例基金，給付準備基金への積立金
公債費	一時的な現金不足に対処するため，借り入れる資金に対する支払利子
諸支出金	国庫負担金，県負担金，市町負担金の返還等に要する経費
予備費	不測の支出に備えるための経費

